

編集後記

▼今月号の特集ページである『広報あっけしができるまで』で使用する写真を撮影するため、取材をしている演主事を撮影！撮影している人を撮影する、なんだか不思議な感じでした。▼もう夏が終わってしまいますね。せっかくクールビズ用に買ったポロシャツは、まだ3回しか着てません！（杉澤）

▼友好都市子ども交流事業の地引き網体験の取材へ。スニーカーで行き写真を撮っていたところ、波で水浸しに…。諦めがつき、膝まで海に浸かりながら撮影。帰ってから靴を洗うのが大変でした…。▼以前の「わが家のホープ」で撮影した赤ちゃんと偶然再会し、成長ぶりにびっくり。赤ちゃんの成長はとても早いですね。取材した子どもたちの成長を感じられるのも広報担当の楽しみです。（濱）

▼13日から19日まで開催した広報写真展に多くの人にご来場いただき、ありがとうございます。▼16日には、夏の天望会の取材に海事記念館へ。あいにくの空模様で、プラネタリウムで今年の火星大接近についての解説を受けました。西南戦争の時にも火星が接近していたため、西郷隆盛の死を悼み「西郷星」と言われたそうです。9月上旬までは観察しやすい時期が続くので夜空を見上げてみては。（余西）

ひとのうごき

- 人口／ 9,438人 (－6)
- 男／ 4,477人 (－7)
- 女／ 4,961人 (1)
- 世帯／4,393世帯 (6)
- 出生／ 6人 ●転入／25人
- 死亡／14人 ●転出／23人

7月31日現在 ()内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報情報係
〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <http://www.akkeshi-town.jp>
E-mail soumu@akkeshi-town.jp
法人番号 5000020016624

「話すときには、感情が伝わるように、目を見て話すことを一番に心がけています」と話す車塚花瑠香さん。6月に行われた、厚岸町少年の主張大会で厚岸代表として選出され、7月の釧路管内地区大会で最優秀賞に選ばれた。

『私たちの力で』と題し、障害を持った友人への差別を見て見ぬ振りをしてしまった後悔から、周りを恐れず、自分が正しいと思った

ことをすることや、自分たちの力で行動すれば、大きな力になるとを主張した。

9月に札幌で行われる全道大会については、「小学生の頃から自分の意見を伝える場があれば、と思っていました。せっかくの全道大会なので、もっとたくさんの人に自分の主張を伝えたい」と、照れながらも強い意気込みを話してくれた。

Close up

－ クローズアップ －



自分の主張をもっと伝えたい
車塚 ^{はるか}花瑠香さん (14歳)

推しメシ

店主オススメの料理
それが「推しメシ」

パンとケーキの マエダ

営業時間／8時～19時
定休日／火曜日
真栄3丁目56番地 ☎52-4180



ねじりパン 120円

昭和63年に店を構え、現在は3代目店主夫婦が営む『パンとケーキのマエダ』。菓子パンや惣菜パンなど70種類程あるが、昔から変わらず町民から愛されている『ねじりパン』。帰省時期や昆布・サンマの出漁時期になると、昼前に完売することもしばしば。厚岸のソウルフードと言っても過言では無い。

「子どもの頃から来ていたお客さんが結婚して、子どもを連れて来てくれると、成長が感じられてとても嬉しい。中には3世代で来てくれる人もいるんだよ」と、前田さん夫婦は嬉しそうに話してくれた。

「これからも変わらぬ味を守り続けていきたい」と聞き、これからは食べていきたいと思った。4月から10月にはソフトクリームやシェイクも販売している。

